



新企画:

パターンとソフトウェアに関する ライトニングトークス

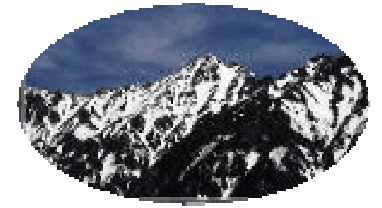
実行委員:

沖田 直幸 (横河電機)

金澤 典子 (独立コンサルタント)

小井土 亨 (オーエスケイ)

鷺崎 弘宜 (早稲田大学)



ライトニングトークスとは何か

鷲崎 弘宜 (早稲田大学)

こんな経験はありませんか？

- 長時間、同じつまらない話を聞かされてくったり
- 講演者が時間を守らず、だらだらとした進行
- せっかく時間を割いて聞きに行ったのに、興味を持てる講演がなかった
- ちょっと思いついた小ネタを口頭で披露したいんだけど、そんな場がなかった。論文を投稿するほどでもないし、準備している時間も無い
- せっかく参加するのだから、参加者の前で一言しゃべっておきたかった

ライトニングトークスとは

■ 形式:

- 持ち時間5分・延長無し・質疑無しの講演(ライトニングトーク: Lightning Talk)の集まり
- 通常は1時間で10人の講演者

■ 経緯:

- 米国の非営利組織 Yet Another Societyが主催するPerl言語のユーザコミュニティ会議Yet Another Perl Conference (YAPC)において2000年に開始
- その後、世界各地でのYAPCで実施
- 国内では、日本Linux協会や日本XPユーザグループ主催会議など

ライトニングトークスとは(つづき)

- ユーザコミュニティで、なぜ受け入れられたのか？
 - 参加者側
 - 単純に講演数が多ければ、何か一つは興味を持てる講演が出てくる
 - 短時間で様々な視点からの話を聞くことができる
 - 講演者側
 - 準備が楽
 - アイデア程度の内容を気軽にお話

国内の学会では初めての試みです

画像: “What are Lightning Talks”

<http://perl.plover.com/lt/lightning-talks.html> より



パターン: ライトニングトークス

結城浩さんのIPSJ/SIGSEパターンワーキンググループMLへのご投稿
[patterns-wg:135] <http://patterns-wg.fuka.info.waseda.ac.jp/>

- **名前:** ライトニングトークス
- **文脈:** 多様な側面を持つ1つのテーマに関心を持った人が多数集まっている。
- **問題:** そのテーマにおける、自分が知らない側面を知りたい。
- **フォー:**
 - 時間が限られている
 - すべての側面を把握している人は誰もいない。
- **解法:** 言いたいことがある人に短時間を与えて、好きなように語ってもらおう。
- **結果:**
 - 一人に与える時間を短くすることで多数の人が語るができる。
 - 多数の人に語らせることで、多様な側面の要点を参加者が理解することができる。
 - 安易なまとめを行わないことで、偏りを防ぐことができる。
- **関連:** パネルディスカッション

種々のセッション形式

講演

- 発表者が1人
- 話題は1つ



パネル討論

- 発表者が複数名
 - 各話題は関連したもの
- 主にパネラによって結論を探る



ライトニング トークス


- 発表者が多数
- 各話題は互いに独立

ワークショップ

- 発表者 (= 参加者) が複数名
 - 各話題は関連したもの
- 参加者全員で結論を探る



パターントラックにおけるライトニングトークス

- ソフトウェア開発におけるパターンの現状
 - パターンは普及しているとは言えない
 - パターンに対する解釈や期待は各人さまざま
 - パターンそのものが多様性を持つ
 - OO2003の状況
 - 様々な立場の方々が数多く集まっている
 - (三日間あるとはいえ)時間は限られている
- 
- そこで
 - 13名 + 飛び入りの方々に、パターンに関する「**思い**」をそれぞれに語っていただきます
 - 最後に全体の質疑を設けます
 - 懇親会(本日 19:00 ~)もご利用ください

講演者一覧

敬称略、講演順

- 天野 勝 (株) 永和システムマネジメント
荒井 玲子 三菱信情報システム(株)
上手 裕 (株) データ通信システム
河合 昭男 (有) オブジェクトデザイン研究所
小井土 亨 (株) オーエスケイ
児玉 公信 (株) エクサ
佐藤 啓太 (株) デンソー
田中 一義 (株) 日立システムアンドサービス
樋口 節夫 日本アイ・ビー・エム (株)
松井 健 東京工科大学 メディア学部
丸山 勝久 立命館大学 理工学部 情報学科
山田 喜彦 (株) シーエーシー
山野 裕司 (株) オージス総研